



甘一中だより

平成 24 年度 No. 2 H24. 4. 23

甘楽町立第一中学校長 金田 浩光

Tel. 74-3154 Fax. 74-3999

www.gsn.ed.jp/gakko/tyu/knrad1jh/

○自ら考え学ぶ生徒 ○やさしく助け合う生徒 ○たくましく健康な生徒 ○夢の実現に励む生徒

挨拶（あいさつ）は一日の始まりと、 締めくくり、はっきり元気よく

朝の「あいさつ運動」は本校の特色のひとつです。各学級4役（会長、副会長、書記、会計）の生徒による正門等でのあいさつで一日が始まります。帰りは生徒会本部役員が下校の「あいさつ・安全運動」を実行します。朝はほとんどの生徒が元気なあいさつを返してくれますが、まだまだ一部はしっかりとしたあいさつが返せない生徒がおります。顔の表情や動作がそのことを表していますが、なぜあいさつが必要なのか考えてみます。

挨拶の漢字は「自らの心を開いて相手にせまり、相手を迎え入れること」という意味があります。「自ら積極的に相手に対して声をかけ、心を開き、自分は迎え入れますよ」と投げかけるのがあいさつです。もちろん先に相手からあいさつをされたらこちらからも気持ちのよいあいさつを返してあげることが大切です。できれば先の方がよいとは思いますが、後先の問題ではなく、この気持ちのよい声かけのやりとりが互いの心を和ませ、心の交流を生むことにつながります。時に返せない理由は様々あると思いますが、大切なのは自分からそれを乗り越え、自ら声を発する意志や勇気を持つと努力することです。気持ちが相手に通じないことは時として不幸であり人間関係において不利益なことになる場合もあります。職場体験を通して、会社や企業の大人があいさつを重要視する理由はこんなところにあるのです。



まずは学校・家庭・地域であいさつを実践することです。最初は照れや恥ずかしさもありますが、慣れれば日常的で快適なものです。「おはよう」「おはようございます」のあいさつで始まり、「こんにちは」「ただいま」「おやすみなさい」のあいさつで終了する。こんなごくあたりまえな習慣が生活の基本です。ぜひ自分から声だしを積極的に実践しましょう。

（校長 金田 浩光）

富岡甘楽中学校体育連盟春季大会結果と予定

種目	期日	開始時刻	会場と結果	備考
剣道(男・女)	4/21(土)	9:30	妙義総合体育館 ○準優勝 男子団体	団体戦
ソフトテニス (男・女)	4/21(土) 4/22(日)	8:30 8:30	和合公園運動場 団体戦◎優勝 男子(メンバーは以下の8人) 個人戦◎優勝 三木智博・堀口司 ○2位 矢島雅哉・小河原英毅 ○3位 長岡龍・石井聖大 ○3位 小林我久・鈴木麻純	
軟式野球	4/22(日)	9:00	甘楽野球場 ●0対2 富岡中	
陸上競技 ※2	4/28(土)	9:00	北部運動公園運動場	
ハンドボール (本校の試合予定)	4/28(土) 4/29(日)	11:40 9:30 ※1	富岡市民体育館 " 妙義総合体育館	男子 女子
バスケットボール	4/29(土) 4/30(日)	12:50 13:00	富岡市民体育館 妙義総合体育館	決勝 ※1
卓球	4/30(日)	9:00	富岡市民体育館	団体・個人
バレーボール	5/4(金)	9:30	富岡市民体育館	

※1 トーナメント競技の2日目以降の試合は、試合結果により開始時刻等が変わります。

※2 室外競技は、天候により期日・開始時刻が変更になる場合があります。

前期生徒会本部役員 認証式

- 会長 小河原英毅 くん
- 副会長 高木 大地 くん・白川 晴菜 さん
- 書記 山内 裕貴 くん・内藤 芳香 さん
- 会計 三木 智博 くん・岩崎 由香 さん

3月の生徒総会で上記のように決定し、4月10日に認証式が行われました。一中のよいところを伸ばしながら新しいことにもチャレンジする意欲を持って取り組みます。



H24 前期生徒会本部役員

第29回甘楽町さくらマラソン大会 4月15日(日) 10位以内

順位(男子)	氏名	記録(3km)	順位(女子)	氏名	記録(3km)
第2位	鈴木 蓮	10:32	第2位	富田 笑	11:23
第5位	吉田 智弘	10:36	第4位	大類 瑠華	11:53
第10位	柴山虎太郎	11:10	第7位	長岡 美咲	12:23
(他にも多数の生徒が参加しました。結果はインターネットで見ることができます。)			第8位	中里 朱李	12:41
			第9位	山田 律歌	12:44

※町外の参加者から「一中の生徒のあいさつや態度がよくて感心しました。元気をもらえました。」とのお褒めの電話を頂きました。キラッと輝くかんら一中生徒のあいさつ!

